

参考資料

調査票(母子家庭・父子家庭用)

令和元年度佐賀県ひとり親家庭等実態調査 (母子家庭・父子家庭用)

《お願い》

- ▶ この調査は、皆様の生活の様子や普段感じていること、行政の取組などについてお考えを伺うために、おおむね5年に1度実施するもので、佐賀県内にお住いの**ひとり親家庭等の現状やニーズを知るための大切な調査**です。調査は**無記名**です。
- ▶ 皆様からいただいたご意見は、現在策定している「佐賀県ひとり親家庭等自立促進計画」(※)の見直しにあたり、今後の県の施策を検討する上での基礎資料として活用させていただくほか、県内市町とも調査結果を共有させていただきます。

※佐賀県では、ひとり親家庭等を対象とする各種施策を総括的かつ計画的に推進していくため、平成28年3月に「第3次佐賀県ひとり親家庭等自立促進計画」を策定しています。

- ▶ 御回答いただいた内容は、上記以外の目的には使用しませんので、ありのままを御記入ください。

《調査票の御記入にあたって》

- ▶ 質問には、令和元年(2019年)8月1日現在で御回答ください。
- ▶ 母子家庭のお母さん、父子家庭のお父さん御自身で記入をお願いします。
- ▶ 黒のボールペン又は鉛筆で記入をお願いします。
- ▶ 回答は、当てはまる箇所に を入れてください。
回答は、複数回答する場合や該当する欄に をつける場合、自由記入いただく場合がありますので、質問に沿って記入をお願いします。
- ▶ 記入いただいた調査票は、児童扶養手当現況届の際に御持参ください。

《お問い合わせ先》

この調査で御不明な点、御質問などがございましたら、以下までお問い合わせください。

〒840-8570

佐賀県健康福祉部男女参画・こども局

佐賀県佐賀市城内 1-1-59

こども家庭課 家庭支援担当 TEL (0952) 25-7056

※この実態調査は、佐賀県から各市町に委託して実施しています。

世帯の状況について

問1 当てはまる世帯区分を選んでください。

-
- ①母子家庭
-
- ②父子家庭

問2 8月1日現在のあなたの年齢を記入し、最終学歴を選んでください。

年 齢： _____ 歳

最終学歴：中学校 高校 短大・高等専門学校 大学・大学院 その他

問3-1 お子さんの人数（20歳未満／就学状況別）を記入してください。同居、別居は問いません。

①未就学児	人	④高校生	人	⑦就労中	人
②小学生	人	⑤短大・高専生	人	⑧その他（無職等）	人
③中学生	人	⑥大学・大学院生	人		

問3-2 あなたのお子さんのうち、末子の年齢を記入してください。

末子の年齢： _____ 歳

問4 あなたは現在、どなたと同居していますか。当てはまる方のところに人数を記入してください。

お子さん	あなたの父母	あなたの兄弟姉妹	あなたの祖父母	その他
人	人	人	人	人

母子家庭・父子家庭になった当時の状況について

問5 あなたが母子家庭または父子家庭になったときの年齢は何歳代でしたか。また、あなたが母子家庭または父子家庭になった理由は何ですか。（1つずつ）

- （年齢） ①10歳代 ②20歳代 ③30歳代 ④40歳代
⑤50歳代 ⑥60歳以上

- （理由） ①離婚 ②未婚 ③遺棄・行方不明 ④死別
⑤その他（ _____ ）

問6 あなたが母子家庭または父子家庭になった当時、困ったことは何ですか。（3つまで）

- ①生活費 ②子育て ③仕事 ④住居
⑤健康 ⑥人間関係 ⑦差別や偏見 ⑧家事
⑨相談相手がいないこと ⑩借金返済 ⑪困ったことはない
⑫その他（ _____ ）

問7-1 あなたが母子家庭または父子家庭になったとき、仕事についていましたか。

-
- ①仕事についていた
-
- ②仕事についていなかった

問7-2 （問7-1で①仕事についていた場合）どのような就業形態の仕事についていましたか。（1つだけ）

-
- ①常時雇用（正規社員、正社員）
-
- ②臨時雇用・パート・派遣・契約社員
-
-
- ③自営業・家族従事者
-
- ④内職

住居の状況について

- 問 8 あなたの現在の住居はどれですか。また、①持ち家でない場合、家賃月額はいくらですか。
- ①持ち家
②公営住宅など ③社宅など ④民間賃貸住宅
⑤親族と同居 ⑥その他 ()
- 家賃月額 (共益費・管理費・駐車場代含む)
 _____ 万 _____ 千円
- 問 9 あなたの住居の中に子ども部屋はありますか。(1つだけ)
- ひとり部屋 兄弟姉妹で同じ部屋 子ども部屋はない

仕事の状況について

- 問 10 現在、仕事についていますか。仕事につかれている場合はその数や勤務状況を教えてください。

仕事について ※仕事の数には、副業を含めた仕事の数 例：2カ所に勤務している場合は2	<input type="checkbox"/> ①仕事についている (仕事の数：_____) <input type="checkbox"/> ②仕事についていない→問 14-1 へ
普段の1週間あたりの勤労日数	_____日/週
出勤時間・帰宅時間 ※複数の仕事を持つ方は、最初に家を出る時刻、最後に帰宅される時刻	出勤時間：午前・午後 _____ 時 _____ 分ごろ 帰宅時間：午前・午後 _____ 時 _____ 分ごろ
土日・休日出勤	<input type="checkbox"/> ①定期的にある <input type="checkbox"/> ②不定期にある <input type="checkbox"/> ③なし

- 問 11-1 (問 10 で①仕事についている場合) どのような就業形態の仕事についていますか。(1つだけ)

※複数の仕事を持たれている方は、最も収入の多い仕事をお答えください。

- ①常時雇用 (正規社員、正社員) ②臨時雇用・パート・派遣・契約社員
③自営業・家族従事者 ④内職

- 問 11-2 その仕事は、どのような内容の仕事になりますか。(1つだけ)

- ①専門職・技術職 ②事務職 ③販売業 ④接客・サービス業
 (看護師、保育士、教師等) (一般事務、経理等) (保険外交、営業等) (接客、ホールスタッフ等)
- ⑤保安職業 ⑥農林漁業 ⑦生産・製造業 ⑧運搬・清掃等
 (警察、消防、警備等) (製造、加工、修理等) (トラック運転、清掃等)
- ⑨輸送・機械運転 ⑩建設・採掘 ⑪その他 ()
 (バス・タクシー運転等) (建設、建築等)

- 問 12 (問 11-1 で①常時雇用の場合) 常時雇用になられた経緯を教えてください。(1つだけ)

- ①ひとり親家庭となる前から常時雇用だった
②ひとり親家庭となった後、常時雇用就職 (転職)
③ひとり親家庭となった後、常時雇用以外を経て常時雇用就職 (転職)
④その他 (具体的に _____)

- 問 13-1 (問 11-1 で常時雇用以外の②③④の場合) 常時雇用になりたいと思いますか。(1つだけ)

- ①できれば今すぐ常時雇用になりたい
②今は常時雇用になりたくないが将来は常時雇用になりたい
③今も将来も常時雇用になるつもりがない

- 問 13-2 (問 13-1 で②③の場合) 常時雇用になりたくない理由は何ですか。(3つまで)

- ①離婚からまだ間もないから ②健康状態が良くないから
③常時雇用の仕事をやれる自信がないから ④子どもが小さいから
⑤子どもの健康状態が良くないから ⑥その他 (_____)

問 14-1 (問 10 で②仕事についていない場合) 仕事についていない理由は何ですか。(3つまで)

- ①就職活動中
- ②仕事につくための技術を習得中である
- ③子どもの育児や世話のため
- ④ほかの家族の世話や介護のため
- ⑤自分の希望にあった仕事がない
- ⑥自分が病気・けが・障害のため働けない
- ⑦働かなくても経済的に困らない
- ⑧その他 ()

問 14-2 (問 10 で②仕事についていない場合) 今後仕事につきたい場合、どのような就業形態の仕事につきたいですか。(1つだけ)

- ①就職したい

<input type="checkbox"/> (ア) 常時雇用 (正規社員、正社員)	<input type="checkbox"/> (イ) 臨時雇用・パート・派遣・契約社員
<input type="checkbox"/> (ウ) 自営業・家族従事者	<input type="checkbox"/> (エ) 内職
- ②就職は考えていない

問 15-1 あなたはひとり親家庭になってから現在までに、転職しましたか。

- ①転職した (転職回数: _____回)
- ②転職していない

↓

問 15-2 (問 15-1 で①転職した場合) 仕事を変えた理由は何ですか。(3つまで)

- ①収入がよくない
- ②仕事の内容が向かない
- ③勤め先が遠い
- ④職場での人間関係
- ⑤健康がすぐれない
- ⑥労働時間があわない (始業時刻が早い、終業時刻が遅い、残業時間が多い、夜勤がある等)
- ⑦子育てや家事、育児等に不都合 (必要な時に休みが取りにくい、保育園・学校への送迎等)
- ⑧その他 ()

問 16 現在お持ちの資格・免許及び今後習得したい資格・免許について選んでください。(該当するものすべてに○)

※今後取得したい資格・免許が別にある場合は、その他で記入してください。

資格種別	現在持っている	今後取得したい	資格種別	現在持っている	今後取得したい
看護師			理学療法士		
准看護師			歯科衛生士		
保育士			美容師		
介護福祉士			社会福祉士		
作業療法士			調理師		

その他今後取得したい資格・免許 ()

家計の状況について

問 17 あなたの平成 30 年の年間就労収入及び年間総収入はどれくらいですか。

平成 30 年の年間就労収入 (税金や社会保険料等を控除される前の給与収入総額)	約_____万円
平成 30 年の年間総収入 (年間就労収入、児童手当、児童扶養手当、養育費、生活保護費、各種年金等の合計)	約_____万円

問 18-1 将来のあなたや子どもの生活・進学等の費用のために貯金をしていますか。

- ①貯蓄している ②貯蓄していない



問 18-2 (問 18-1 で①貯蓄している場合) その貯金額はどれくらいですか。(1つだけ)

- ①50 万円未満 ②50 万円～100 万円未満 ③100 万円～200 万円未満
④200 万円～300 万円未満 ⑤300 万円～400 万円未満 ⑥400 万円～500 万円未満
⑦500 万円以上

問 19 過去3年間の間に、次のようなことがありましたか。(該当するものすべて)

- ①預貯金の取り崩し ②親族等からの経済的援助 ③借金
④福祉資金貸付の利用 ⑤副業を増やす・転職
⑥子どもの進学とりやめ ⑦公共料金、家賃等の滞納 ⑧特になし
⑨その他 ()

ここから問 22 までは、母子家庭や父子家庭になった理由が離婚の方におたずねします。

問 20-1 離別した夫や妻との間に養育費の取り決めをしていますか、お子さん全員分の養育費をどのくらいと取り決めていますか。

※月額で決めている場合は月額、年額で決めている場合は年額に記入してください。

- ①取り決めをしている
月額_____万円 年額_____万円 その他 ()
②取り決めをしていない

問 20-2 (問 20-1 で①取り決めをしている場合) 養育費の取り決めはどのような方法でおこないましたか。(1つだけ)

- ①調停・裁判 ②口約束 ③当人同士で書面を交わした ④公正証書を作成

問 20-3 (問 20-1 で②取り決めをしていない場合) 養育費の取り決めをしていない理由は何ですか。

(3つまで)

- ①交渉したがまとまらなかった ②現在交渉中又は今後交渉予定
③交渉がわずらわしかった ④自分の収入で問題がなかった
⑤相手と関わりたくなかった ⑥相手に支払う意思や能力がないと思った
⑦養育費を請求できることを知らなかった
⑧子を引き取った方が養育費を負担するものと思っていた
⑨その他 ()

問 21-1 離別した夫や妻から、実際に養育費を受けています(いました)か。(1つだけ)

- ①現在も受けている ②受けたことがあるが今は受けていない
③取り決めをしておらず、受けたことがない ④取り決めはしたが、受けたことがない

問 21-2 (問 21-1 で①②の場合) お子さん全員分の養育費をどのくらい受けています(した)か。

※月額で決まっている(いた)場合は月額、年額で決まっている(いた)場合は年額に記入してください。

- ①決まっている(いた)
月額_____万円 年額_____万円 その他 ()
②決まっていない(いなかった)

問 22 離婚届書に養育費の取り決めの有無のチェック欄があることを知っていますか。

- ①知っている ②知らない

子どもの状況について

問 23 あなたは、お子さんの進学をどこまで希望していますか。(1つだけ)

①中学校 ②高等学校 ③専修学校・各種学校
④短大・高専(専門課程) ⑤大学・大学院 ⑥全員が学校を卒業している
⑦その他()

問 24-1 お子さんを学習塾等(家庭教師、通信教育等を含む。)に通わせていますか。通わせている場合、ひと月にかかるお子さん全員の月謝代はどれくらいですか。

①はい(月謝代: _____ 万 _____ 千円) ②いいえ

問 24-2 ひとり親家庭の児童を対象とした学習支援(利用料:無料)がお住まいの地域で実施される場合、利用を希望しますか。

①はい ②いいえ

問 25 あなたのご家庭では、お子さん用の次のものをお持ちですか。(該当するものすべて)

①自転車 ②子どもの本(教科書やマンガを除く)
③子ども専用の勉強机 ④ゲーム、おもちゃ(子どもがよく持っている)
⑤携帯電話・スマートフォン ⑥インターネットにつながるパソコン(家族共用含む)

問 26 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(該当するものすべて)

①毎日、一度は親や家族と食事をする ②クリスマスプレゼントやお年玉をあげる
③お誕生日のお祝いをする ④年1回以上、外泊を伴う家族旅行に行く
⑤毎月おこづかいを渡す ⑥海水浴、キャンプ等の自然体験活動への参加
⑦子どもの学校行事へ親が参加する ⑧(対象学年の子どもに)修学旅行に参加させる
⑨子どもの成長に合わせ洋服・靴を買う ⑩習い事(学習塾、水泳教室等)をさせている
⑪子どもが希望する部活動や社会体育等の課外活動をさせている

問 27-1 過去3年間の間に、お子さんが病気やけがの治療のために病院を受診した方がよいと思ったにもかかわらず、実際には受診できなかったことがありますか。

①はい ②いいえ

↓

問 27-2 (問 27-1 で①はの場合) その理由は何ですか。(3つまで)

①多忙で、病院に連れて行く時間がなかったため
②子ども本人が病院へ行くのが嫌だといったため
③病院までの距離が遠く、通院することが困難であったため
④保険証を持っておらず、医療費の支払いができなかったため
⑤保険証は持っているが、自己負担額を支払うことができなかったため
⑥子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため

問 28 小学校入学前の子どもがいる方におたずねします。
子どもの保育は主にどなたが行っていますか。(1つだけ)

①あなた自身 ②同居の親族 ③別居の親族 ④保育所 ⑤幼稚園
⑥知人・友人 ⑦その他()

問 29 小学生以上の子どものいる方におたずねします。

お子さんは、平日の学校が終わった後、どのように過ごすことが多いですか。(3つまで)

- ①友達と遊ぶ ②自分の家で一人で過ごす ③自分の家で家族と過ごす
④塾や習い事 ⑤放課後児童クラブ ⑥部活動や社会体育
⑦アルバイト ⑧わからない ⑨その他 ()

ここから問32までは、母子家庭や父子家庭になった理由が離婚の方におたずねします。

問 30-1 子どもと、離別した夫や妻との面会交流について、取り決めをしましたか。

- ①取り決めをしている ②取り決めをしていない

問 30-2 (問 30-1 で①取り決めをしている場合)

取り決めはどのような方法でおこないましたか。(1つだけ)

- ①調停・裁判 ②口約束 ③当人同士で書面を交わした ④公正証書を作成

問 30-3 (問 30-1 で②取り決めをしていない場合) 面会交流の取り決めを行っていない理由は何ですか。

(3つまで)

- ①交渉をしたが、まとまらなかった ②現在交渉中又は今後交渉予定
③交渉がわずらわしかった ④取り決め方法がわからなかった
⑤相手が面会交流を望まなかった ⑥相手と関わりたくなかった
⑦面会交流の必要性を感じなかった ⑧取り決めがなくても面会していいと思った
⑨子どもが会いたがらないと思った
⑩相手方の問題(生活状況等)で面会交流を行うことが好ましくないと思った
⑪その他 ()

問 31-1 子どもと、離別した夫や妻との面会交流は行われています(いました)か。(1つだけ)

- ①現在も定期的に面会を行っている ②不定期だが面会を行っている
③現在は無いが、以前面会を行ったことがある ④一度も面会を行っていない

問 31-2 (問 31-1 で③④の場合) その理由は何ですか。(3つまで)

- ①相手が面会の約束を守らない ②相手が養育費を支払わない
③相手が面会を求めてこない ④相手が結婚した
⑤親族が反対している ⑥第三者による面会交流支援を受けられない
⑦子どもが会いたがらない ⑧子どもが塾や学校の行事で忙しい
⑨面会によって子どもが精神的又は身体的に不安定になる
⑩その他 ()

問 32 離婚届書に面会交流の取り決めの有無のチェック欄があることを知っていますか。

- ①知っている ②知らない

生活の状況について

問 33 あなたが現在困っていることや悩んでいることは、どのようなことですか。(3つまで)

①生活費 ②子ども ③仕事 ④住居 ⑤健康 ⑥人間関係
⑦差別や偏見 ⑧家事 ⑨相談相手がいないこと ⑩借金返済
⑪その他 ()

問 34-1 あなたが現在悩んでいることについて、相談する相手は誰ですか。(3つまで)

①子どもや家族 ②親戚 ③友人・知人 ④母子・父子自立支援員
⑤福祉事務所 ⑥子どもの学校、保育園 ⑦自分で解決している
⑧相談相手がいない ⑨その他 ()

問 34-2 (問 33 で②子どもを選ばれた場合) 子どもに関する悩みはどんなことですか。(3つまで)

①しつけ ②教育・進学 ③就職 ④非行
⑤健康・発達 ⑥食事・栄養 ⑦衣服・身の回り ⑧結婚
⑨進学、就職等子どもにかかる費用の増加 ⑩その他 ()

健康状態について

問 35 現在のあなたの健康状態はどうですか。(1つだけ)

①健康 ②体調不良や健康不安がある ③通院中 ④入院中
⑤その他 ()

問 36-1 過去3年間の間に、あなたが病気やけがの治療のために病院を受診した方がよいと思ったのに、実際には受診できなかったことがありますか。

①はい ②いいえ

↓

問 36-2 (問 36-1 で①はいの場合) その理由は何ですか。(3つまで)

①多忙で、病院に行く時間がなかったため
②病院までの距離が遠く、通院することが困難であったため
③保険証を持っておらず、医療費の支払いができなかったため
④保険証は持っているが、自己負担額を支払うことができなかったため
⑤自分の体調から、受診しなくてもよいと判断したため
⑥その他 ()

県・市などの施策について

問 37 ①～⑦の公的制度等について、認知度・利用状況をお尋ねします。(公的制度等それぞれについて、**知っている(いた)**、**知っているが利用したことがない**、**知らないのいずれかに○**)

	施策・制度等	知っている		知らない
		利用している (利用していた)	利用したことがない	
①	子どもの医療費助成制度 (子どもの医療費の自己負担額を助成する制度)			
②	ひとり親家庭等医療費助成制度 (ひとり親家庭の親や子ども等の自己負担額を助成する制度)			

施策・制度等		知っている		知らない
		利用している (利用していた)	利用したこと がない	
③	就学援助 (経済的理由で学用品等の支払いが困難な家庭に、その一部を援助する制度)			
④	母子父子寡婦福祉資金貸付金 (ひとり親家庭等の子どもの進学等に必要な資金の貸付を行う制度)			
⑤	母子・父子自立支援員 (ひとり親家庭等に生活一般等についての相談・支援を行う専門員)			
⑥	民生委員・児童委員 (地域において生活や子どもに関する心配ごとの相談・支援を行う方)			
⑦	ひとり親家庭サポートセンター (ひとり親家庭等の各種相談や生活指導、就職支援等を総合的に行う施設)			
⑧	保健福祉事務所(県)、福祉事務所(市) (保健・福祉全般について相談・支援等を行う機関)			
⑨	児童相談所 (18歳未満の子どもに関する悩みや心配事を専門スタッフがサポートする機関)			
⑩	自立支援教育訓練給付金事業 (自治体指定の教育訓練講座を修了した場合にその経費の一部を支給する制度)			
⑪	高等職業訓練促進給付金事業 (資格取得のため養成機関で1年以上学んだ場合に給付金が支給される制度)			
⑫	高等職業訓練促進資金貸付事業 (高等職業訓練促進給付金の受給者に入学や就職の準備金を貸し付ける制度)			
⑬	高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 (認定試験合格のための講座を受講する場合にその費用の一部を支給する制度)			
⑭	ひとり親家庭等在宅就業推進事業 (ひとり親家庭の親に在宅就業や就労に役立つパソコン講座を開催する事業)			
⑮	公共職業安定所(ハローワーク) / マザーズコーナー (求職者に職業紹介等を行う機関 / 子育て中の親の就職支援の専門窓口)			
⑯	母子・父子自立支援プログラム事業 (個々の家庭の実情に応じ自立支援プログラム策定、アフターケアを行う事業)			
⑰	ひとり親家庭等日常生活支援事業 (一時的に家事育児等の支援が必要な場合、支援員の派遣を受けられる制度)			
⑱	子育て短期支援事業(ショートステイ、トワイライトステイ) (子どもの養育が一時的に困難な場合に、施設等で養育してもらえる制度)			
⑲	保育所への優先入所 (ひとり親家庭であることで保育所への入所が認められやすくなる制度)			
⑳	延長保育、休日保育、一時保育 (親の就労等の事情に応じて、通常の保育時間外等に利用できる保育制度)			
㉑	病児・病後児保育 (病気の子どもを小児科医併設の保育室等で一時的に預かってもらえる保育)			

施策・制度等	知っている		知らない
	利用している (利用していた)	利用したこと がない	
②② 放課後児童クラブ (授業終了後の小学生児童に対して、児童の健全な育成を図る保育事業)			
②③ ひとり親家庭のしおり (ひとり親家庭向けの制度等をわかりやすくまとめた冊子)			
②④ 母子生活支援施設 (子どもの養育が難しい母子家庭が生活支援を受けることができる施設)			
②⑤ 婦人相談所、アバンセ (女性総合相談) (女性が抱えるDV被害等の悩みや心配事を専門スタッフがサポートする機関)			
②⑥ 生活保護 (生活困窮世帯に対し、最低生活の維持に不足する額を支給する制度)			
②⑦ 子どもの居場所 (子ども食堂など子どもたちが安心して集い、過ごせる場所・取組)			

ひとり親家庭への支援等に関して、ご意見・ご要望がございましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

※この調査票は、児童扶養手当現況届の際に御持参ください。